

令和6年3月27日

福知山市議会議員 田 淵 裕 二 様

会派名 新政会
代表者名 中 嶋 守

政務活動費実績報告書

令和5年6月1日付け 福議第403-1号により交付決定のあった政務活動費において、令和5年度下半期（10月から3月）の政務活動が完了したため、福知山市議会政務活動費の交付に関する条例第10条第2項及び第3項の規定により、下記のとおり実績報告書を提出します。

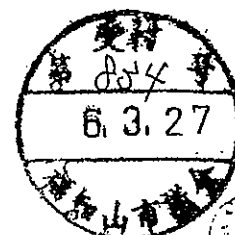
記

- 1 令和5年度政務活動費の額（下半期） 269,101円
- 2 政務活動費の対象となる経費の内訳

項 目	金額（下半期）	主な支出内容
調査研究費	234,451	行政視察
	34,650	タブレット端末通信費
研 修 費		
広 報 費		
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資料作成費		
資料購入費		
人 件 費		
事務所費		
合 計	269,101	

添付書類

- ・ 政務活動の実施状況及び成果を確認できる書類
- ・ 政務活動費の収入額及びその内容に関する書類
- ・ 政務活動費の支出額及びその用途に関する書類
- ・ 政務活動費の支出に係る領収書の原本又はこれに準ずる書類



(様式1)

令和6年2月6日提出

福知山市議会

議長 田淵 裕二 様

会 派 名 新 政 会
代表者名 中 嶋 守

政務活動費研究研修視察報告書

- 1 視察・研修年月日 令和6年1月16日(火)～1月17日(水)
- 2 視察研修先 (1)愛媛県今治市 (2)大阪府泉佐野市
- 3 参加者氏名 田淵 裕二・小松 遼太・岡野 天明・井上 雄一・片山 正紀
以上5名
- 4 経 費 合計234,451円(46,890円/1人あたり)
- 5 視察・研修項目
 - (1) 愛媛県今治市
 - ① 学校給食での地産地消の取り組みについて
 - ・学校給食の取り組みと特徴
 - ・食と農のまちづくり条例
 - ② FC今治里山スタジアムの取り組みについて
 - ・地域参加型で取り組むスタジアムの経営ノウハウ
 - (2) 大阪府泉佐野市
 - ① ふるさと納税制度の取り組みについて
 - ・地場産品創出支援事業補助金制度と中小企業者支援事業補助金の創設
 - ・市有財産の有効活用(セール・アンド・リースバック)
- 6 添付資料 視察研修行程表・写真・資料(別添のとおり)
- 7 経費精算書 (別添のとおり)

(様式2)

政務活動費研究研修視察報告書 (会派名 新政会)

視察日 令和6年1月16日

視察先 愛媛県今治市

視察・研修項目 学校給食での地産地消の取り組みについて

(市制施行：1920年(大正9年)2月11日・人口：144,642人)

1 視察研修内容

- ・愛媛県今治市では、学校給食(小学校26校、中学校16校、高等学校(分校)2校)の内、共同調理場11調理場、単独調理場10調理場で、約13,000食を調理している。
- ・2005年には、「食料の安全性と安定供給体制を確立する都市宣言」が議決され、これを受けて、地産地消の推進、食育の推進、有機農業の振興を3本柱に2006年に「食と農のまちづくり条例」が制定された。
- ・本条例が期待する一つに、学校給食が「生きた教材」となる献立を基本方針に据え、地産地消の推進として、旬の食材を旬の時期に取り入れた献立、郷土料理や行事食を取り入れた日本型食生活に配慮した献立などに重点を置いている。

2 施策の比較検討と評価

- ・「食と農のまちづくり条例」は、地産地消推進条例、食育推進条例、有機農業推進条例、地域農林業水産業振興条例、遺伝子組み換え作物栽培規制条例の5本立てとなる内容を一本の条例にまとめることで、全庁的対応を促し、それぞれの施策の有機的連携を図り、組織のセクショナリズムを排除しようと考えられている意味が大きい。
- ・条例の展望として、「地域の農林水産業者に元気になってもらいたい。」「市民や子どもたちに今治の食を食べてもらい地域の農林水産業を支えていただきたい。」との思いがあり、今治産イコール安全・安心の地域ブランドを確立したい思いが伺われる。
- ・その一つの取り組みとして、学校給食をフラッグシップにPRする意図がある。学校給食は、「地元産野菜を優先利用」、「有機野菜や特別栽培農産物を使用」、「米100%地元産特別栽培米使用」、「パンも地元産小麦使用」、「豆腐も地元産大豆使用」、「県内産裸麦を使ったみそを使用」など徹底した食育の推進が図られている。

3 施策施行・導入の方策と課題

- ・「食と農のまちづくり条例」制定によって、新しい今治市における地域農林水産業の振興ビジョンを描く必要性が生まれたことの意味合いが大きく、単に農林水産業者の自助努力に委ねるのではなく行政の責務を明確にして、市民や関係機関との連携により、地域に暮らす人々がその地域の農林水産業を支えていく方向性を明確にしておき意欲も高まるのではないかと考える。
- ・市の単費予算で、地産地消推進事業補助金制度を設けて関係機関や学校給食運営委員会などに補助しており、地産地消の推進に寄与している。
- ・それぞれの調理場の特色を活かす「今治ブランド給食リレー」、今治で活躍する各分野のプロシェフ監修の給食を提供する「日本一おいしい給食プロジェクト」、「児童生徒が考えた地産地消メニューの市民試食会」など市民を巻き込む取組がユニークであり、市民の学校給食への関心がより高まるものとする。
- ・本市においては、厳しい農林業経営が見込まれる中、今治市の条例を大いに参考にして、学校給食において安定供給を前提とした地産地消の取り組みを更に進めることで地域農業の振興に一筋の光明が見えるような施策につながればと期待する。
- ・厳しい行財政の中、各施策を条例に位置付けることで予算確保にもつながり施策を市民運動的に展開できるようにもなる。

4 写真・資料等 別紙のとおり



視察・研修項目 FC今治里山スタジアムの取り組みについて

1 視察研修内容

- ・民設民営のサッカー専用スタジアム「FC今治里山スタジアム」を視察し、地域参加型のスタジアムの経営ノウハウを学んだ。
- ・地域参加型のスタジアムとして成長を続けている 2023 年オープンの「里山スタジアム」は、サッカーJリーグ3部のFC今治のホームスタジアムとしてFC今治の運営会社である今治夢スポーツの子会社の(株)今治夢ビレッジが資金調達をして整備した民設民営の施設であるとの経緯の説明を受けた。
- ・サッカー日本代表として活躍された岡田武史氏が会長を務めている。
- ・開発コンセプトは「里山」でサポーターや市民の心の拠り所となっている。
- ・現在も継続して地域社会と連携し、里山を豊かに育み、地域社会の新たな在り方を世界に発信しているスタジアムの現状からまちづくりを調査した。

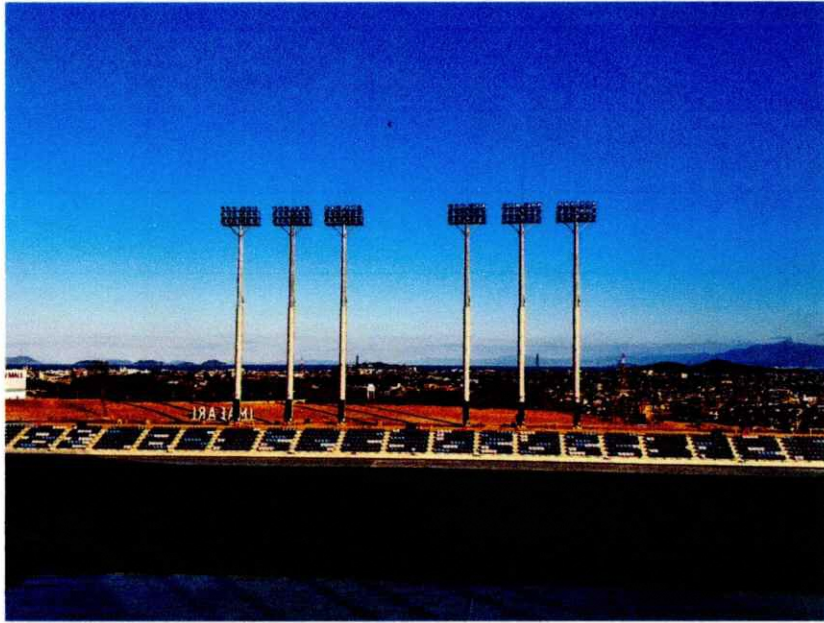
2 施策の比較検討と評価

- ・FC今治は岡田武史氏がもともとスポーツパークであったスタジアム内の空き地にサッカー専用スタジアムを創る構想を持ち、スポーツパーク内の市有地 57,373 m²を市が無償で貸与する形で、総工費約 40 億円というローコストで建設をされた。
(一般的にはJリーグ仕様では 100 億円から 400 億円程度が一般的である。)
- ・スタジアムの周辺にはテニスコート、サッカー場、里山ワイン畑、里山サロン、地産地消カフェ、そして、障害者の就労施設である社会福祉施設も敷地内で運営されているなど、立地面も含め実に興味を引く施設である。
- ・サッカーJリーグ仕様のサッカー専用スタジアムと周辺施設が相乗効果を生み出し、そこから地域住民がFC今治を守り育てようとする風土が生まれていることに存在意義がある。

3 施策施行・導入の方策と課題

- ・もともとスポーツパークとしてあったところの市有地を貸与する形でJリーグ仕様の専用スタジアムが建設費や資材を最小限に抑えながら 40 億円というローコストで観客の体験性を最大化させる工夫を凝らした市民が誇れるスタジアムが生まれた。
- ・この取り組みは、本市の施策推進をしていくうえにおいて、コスト面、雇用創出面など工夫次第で効率化と行政のクオリティの向上につながる先進事例として大きな示唆が得られるものと思慮する。

4 写真・資料等 別紙のとおり



視察日 令和6年1月17日

視察先 大阪府泉佐野市

視察・研修項目 ふるさと納税制度の取り組みについて

(市制施行：1948年(昭和23年)4月1日・人口：99,338人)

1 視察研修内容

- ・泉佐野市では、市の発案による取り組みとして2020年11月から新たな地場産品の創出を目的に「#ふるさと納税3.0」(ふるさと納税型クラウドファンディング)を実施して実績を積んでこられており、泉佐野市のふるさと納税制度が歩んできた変遷と、これからのふるさと納税制度の在り方を学び、本市のふるさと納税制度の活性化に結び付く施策を学ぶため視察研修をおこなった。
- ・泉佐野市は「りんくうタウン整備」に係る多額の負債返済のための身を切る改革として、ふるさと納税制度の運用に努めてこられたところである。
- ・新たなふるさと納税の仕組みとして導入している「#ふるさと納税3.0」は、ふるさと納税型クラウドファンディングの一種で、企業と自治体が共同でプロジェクトを立ち上げ、ふるさと納税寄付者による支援により、新たな地場産品を生み出す仕組みである。
- ・地場産品創出支援事業補助金制度と中小企業者支援事業補助金制度の創設により、企業と地方を結ぶ新しい仕組みのふるさと納税制度である。
- ・また、市有財産の有効活用を図るため、※「セール・アンド・リースバック」にも取り組んでおり、実績として建設費約293億円の総合文化センター整備に制度を導入した実績もある。
- ・ふるさと納税制度は、自治体にとってなくてはならない税外収入との考えから泉佐野市から他市町村へのサポートを行っている。

※「セール・アンド・リースバック」

不動産などの資産をリース会社に一旦売却し、その後リース料を支払いながら資産を継続的に使用できる方法。(城陽市、泉佐野市などで導入実績あり)

2 施策の比較検討と評価

- ・「#ふるさと納税3.0」は、返礼品を目的に寄附するのが圧倒的に多い状況である。しかし、泉佐野市では1.0の「還元」と、企業や自治体を応援するという2.0の「応援」の要素を組み合わせたハイブリッド型として考案した泉佐野市の独自の概念で進めている。

- ・この取り組みは、企業誘致をはじめ地場産品を作るプロジェクトを事業化しており、地元雇用を創出し、税収増を目指すものである。
- また、新たに作り出された地場産品をふるさと納税の返礼品として提供してもらうことで寄付の増にもつなげている。

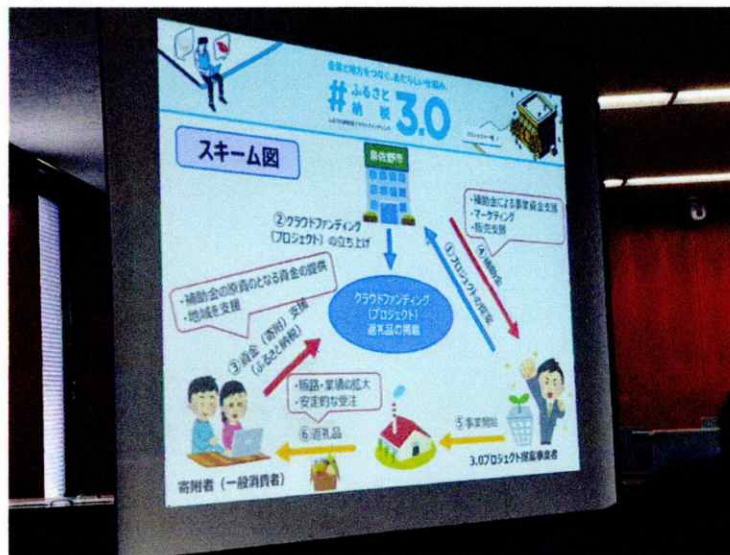
※令和4年度実績 泉佐野市 137億円。福知山市 3億5千万円。

3 施策施行・導入の方策と課題

- ・厳しい財政運営の中、市民サービス向上を目的に「ふるさと納税」を活用してきた泉佐野市が、「#ふるさと納税3.0」を通して、「還元」という返礼品の取り組みはそのままに企業や自治体を「応援」という要素が加わり、返礼品のみによる寄付誘導の仕組みが困難であった寄附者と地方の関係性が強くなる。
- ・集まった寄附で全ての経費を賄うという取り組みであることから自治体の環境に左右されない取組みであるという泉佐野市の考えは、本市のふるさと納税制度が大きく進展していく一つの示唆に富むものではないかと考える。

※泉佐野市のふるさと納税の主な用途・・・「教育・子育て」「防災」

4 写真・資料等 別紙のとおり



視 察 研 修 行 程 表

会 派 名	「 新 政 会 」		
日 程	令和 6年 1月 16日 (火) ~ 1月 17日 (水)		
日次	月日(曜)	行 程	
1	1月16日 (火)	<p style="text-align: center;">6:30集合 福知山駅 ⇒⇒⇒ 8:44着 新大阪駅 ⇒⇒⇒ 10:10着 岡山駅 ⇒⇒⇒ 12:41着 今治駅</p> <p style="font-size: small;">6:52乗特急こうのとり4号 9:02乗さくら549号 10:35乗しおかぜ7号</p> <p style="text-align: center;"> 今治市役所 行政視察 13:30~15:00 ⇒ 今治鳳山スタジアム 15:30~16:30 </p> <p style="text-align: right;">※徒歩にて市役所に移動</p> <p style="text-align: right;">宿泊先 JRクレメントイン今治 TEL 0898-55-8333</p>	
2	1月17日 (水)	<p style="text-align: center;">7:30集合 今治駅 ⇒⇒⇒ 10:00着 岡山駅 ⇒⇒⇒ 10:59着 新大阪駅 ⇒⇒⇒ 11:57着 日野榎駅</p> <p style="font-size: small;">7:57乗特急しおかぜ8号 10:14乗さくら542号 11:13乗くろしお9号</p> <p style="text-align: center;"> 東佐野市役所 行政視察 13:30~15:00 </p> <p style="text-align: center;"> 日野榎駅 ⇒⇒⇒ 16:46着 大阪駅 ⇒⇒⇒ 18:54着 福知山 </p> <p style="font-size: small;">16:08乗くろしお24号 17:11乗特急こうのとり17号</p> <p style="text-align: right;">※タクシーにて市役所に移動</p>	
3	/		

(様式3)

経費精算書

会派名 新政会

(単位:円)

月日	支出項目	支出額	領収書No.
1月31日	調査研究費 旅費	206,900	1
1月26日	調査研究費 振込手数料	770	2
1月16日	調査研究費 旅費	4,380円	3
1月16日	調査研究費 施設視察料	11,000円	4
1月17日	調査研究費 旅費	4,200円	5
1月17日	調査研究費 視察資料代	5,000円	6
1月15日	調査研究費 手土産代	2,201円	7
	支出合計額	234,451円	

支出科目：調査研究費

合計金額：206,900円

(交通費 168,650円、宿泊費 35,500円、取扱料金 2,750円)

領収証

発行日 2024年11月31日

新政会

様

¥206,900-

上記、正に領収致しました。

但し、1/16~17、旅行代金として(1/26振込分)



観光庁長官登録旅行業第91号

株式会社 読売旅行

関西担当

〒530-0055

大阪府大阪市北区野崎町

5-9 読売大阪ビル6F

電話：06-6364-7771

FAX：06-6364-7776

1



責任者印	担当者印

<乗車区間> 【合計 168,650円】

- 福知山~今治 (乗車券 8,250円×5名=41,250円)
- 福知山~新大阪 (指定席 1,090円×5名=5,450円)
- 新大阪~岡山 (新幹線指定席 2,860円×5名=14,300円)
- 岡山~今治 (指定席 2,530円×5名=12,650円)
- 今治~日野根 (乗車券 7,150円×5名=35,750円)
- 今治~岡山 (指定席 2,530円×5名=12,650円)
- 岡山~新大阪 (新幹線指定席 2,860円×5名=14,300円)
- 新大阪~日根野 (指定券 540円×5名=2,700円)
- 日野根~福知山 (乗車券 2,640円×5名=13,200円)
- 日野根~大阪 (指定席 1,090円×5名=5,450円)
- 大阪~福知山 (指定席 2,190円×5名=10,950円)

<宿泊費> 【合計 35,500円】

- ホテル代 (7,100円×5名=35,500円)

<取扱料金> 【合計 2,750円】

- 取扱料金 (550円×5名=2,750円)

支出科目：調査研究費
合計金額：770円
(振込手数料770円)

お取引明細票

ご利用ありがとうございました

京都北都信用金庫

福知山中央支店

お取引日時 2024/01/26 11:15

お振込（振替）	¥206,900*
手数料（ご依頼人負担）	¥770*

お振込依頼内容



お受取人 カ ミナリヨコ 様

ご依頼人 シセワイ 様

印紙税申告納
付につき宮津
税務署承認済

No. 041-1

<振込手数料>【合計770円】

支出科目：調査研究費

合計金額：15,380円

(交通費(タクシー代4,380円)、施設視察料11,000円)

領収書 No. 009003

福知山市議会 新政局 殿

¥ 2,270

但シ 消費税を含む10%

上記の金額正に領収いたしました

平成 24年 1月 16日

今治市波止浜158番地
高部タクシー株式会社

TEL 0898-31-0184

車番 287



係印なきものは無効

領収書 No. 009004

福知山市議会 新政局 殿

¥ 2,100

但シ 消費税を含む10%

上記の金額正に領収いたしました

平成 24年 1月 16日

今治市波止浜158番地
高部タクシー株式会社

TEL 0898-31-0184

車番 287



係印なきものは無効

1月16日 ※5名乗車可タクシー
(今治市役所→今治里山スタジアム)

1月16日 ※5名乗車可タクシー
(今治里山スタジアム→宿泊ホテル)

領収証

福知山市議会 新政局 様

No. _____

★

¥ 11,000-

但

里山スタジアム視察ツアー代として

2024年 1月 16日 上記正に領収いたしました

内訳

税率	金額(税抜税込)	10,000
10%	消費税額等	1,000
税率	金額(税抜税込)	
%	消費税額等	

収入
印紙

愛媛県今治市高橋ふれあいの丘1番地
今治里山スタジアム
株式会社 今治 夢ビレッジ

D211R18

今治里山スタジアム視察料 ((2,000円×5名)×110%=11,000円)

3

4

支出科目：調査研究費

合計金額：4,200円

(交通費(タクシー代4,200円))

領 収 書

福知山市議会新政会様 No. 3214

日付 '24年01月17日

車番 0132 000

メ-タ運賃 ¥1700円

合計 ~~¥1700円~~

上記の通り領収致しました

消費税率 10%

お忘れ物・お問い合わせは

新泉陽タクシー(株)

泉佐野市日根野3579-

領 収 書

福知山市議会新政会様 No. 3851

日付 '24年01月17日

車番 4882 000

メ-タ運賃 ¥1200円

合計 ¥1200円

上記の通り領収致しました

消費税率10%

毎度ご乗車

ありがとうございました

新大阪タクシー株式会社

田尻・りんくうポート北

5番12

1月17日 ※5名乗車可能タクシー
(日野根駅→泉佐野市役所)

1月17日 ※4名乗車可能タクシー
(泉佐野市役所→日野根駅)

領 収 書

福知山市議会新政会様 No. 0035

日付 '24年01月17日

車番 3292 000

メ-タ運賃 ¥1300円

合計 ¥1300円

上記の通り領収致しました

消費税率10%

毎度ご乗車

ありがとうございました

新大阪タクシー株式会社

田尻・りんくうポート北

5番12

1月17日 ※4名乗車可能タクシー
(泉佐野市役所→日野根駅)

支出科目：調査研究費
合計金額：5,000円
(視察資料代5,000円)

様式第2号



納付
返納 通知書兼領収証書

市町村コード 272132 議会 議会事務局	
(払込人) 福知山市議会 新政会 様	
金額	5,000円
(細節・摘要) 雑入視察受入費用(議会事務局) 視察資料代(@1,000×5名分)	
会計 010 一般会計	年度一納付書番号
区分 0 現年	5-0025328
款 21 諸収入	
項 05 雑入	
目 03 雑入	
節 02 雑入	
上記の金額を6年1月17日までに本市指定 金融機関等に納付して下さい。	
令和6年1月17日	
泉佐野市長	
領収日付印	上記の金額 領収しました。 泉佐野市会計管理者

6

泉佐野市の視察資料代(1,000円×5名=5,000円)

出科目：調査研究費
合計金額：2,201円
(手土産代2,201円)

セブン-イレブン

ハートインJR福知山駅改札口店
京都府福知山市駅前町439番地

電話：0773-25-1801 ｼﾞｬﾝ#2

2024年01月15日(月) 12:42 責052

領 収 書

福知山市議会 新政会 様

¥2,201-

税率 8%対象商品 ¥2,201
(内消費税等 8%対象 ¥163)
合 計 **セブン-イレブン** ¥2,201

但し 24.1.15 土産代金
ハートインJR福知山駅改札口 (せんべい)

上記正しくお支払いいたしました

2024年01月15日

税率 8%対象商品は食品代(軽減税率対象)です。


本票を保管頂く場合は、印刷面を
内側に折り、保管をお願い致します

今治市及び泉佐野市への手土産代金 (2,201円)

支出科目：調査研究費
 合計金額：34,650円
 タブレット端末通信費

納入通知書兼領収書

口座番号 01090-7-960071 加入者名 福知山市会計管理者

令和5年度	呼出番号 00175213
納付者	福知山市字内記13番地の1 新政会 様
	タブレット端末通信費議員負担金（会派請求分） 令和5年度下半期分
納付金額	34,650円
納入期限	令和 6年 3月 22日
所属	010100 議会事務局
会計	01 一般会計
款	22 諸収入
項	04 雑入
目	03 雑入
節	01 雑入
細節	60 その他の雑入
細々節	15 タブレット端末通信料議員負担金
上記のとおり納付してください。 令和 6年 2月 26日 福知山市長 大橋 一夫	
上記のとおり領収しました。	
京都府福知山市 市町村コード 262013	
(納付者保管)	領収日付印
	

納 め る と こ ろ	
福知山市役所会計室及び各支所出納窓口	
京都銀行	本店・支店
京都北都信用金庫	本店・支店
京都丹の国農業協同組合	本店・支店
近畿労働金庫	福知山支店
但馬銀行	福知山支店
但馬信用金庫	福知山支店
福知山市内の京都農業協同組合	
福知山市内の中兵庫信用金庫	
近畿2府4県の郵便局（大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、滋賀県、和歌山県）	

元調定伝票番号 05-018220



00175213

タブレット端末使用状況表

(令和5年10月1日～令和6年3月31日)

会派名 (新政会)

使用日	使用目的	使用内容
10月5日(木)	会派内協議	決算審査委員会(総括質疑)の調整会議
10月6日(金)	会派内協議	決算審査委員会(自由討議)の調整会議
10月13日(金)	会派内協議	予算・決算審査委員会代表者会議の協議伝達
10月18日(水)	会派内協議	予算・決算審査委員会代表者会議の協議伝達
10月19日(木)	会派内協議	決算審査委員会(政策提言)の確認協議
10月26日(木)	会派内協議	決算審査委員会(討論～採決)における意見調整
11月9日(木)	会派内協議	議会報告会の成果に関する協議
11月28日(火)	会派内協議	12月定例会一般質問の仮通告
12月1日(金)	会派内協議	12月定例会一般質問の本通告
12月20日(水)	会派内協議	議会運営委員会確認事項の伝達
1月10日(水)	会派内協議	議会運営委員会確認事項の伝達
1月11日(木)	会派内協議	府議会出前講座研修成果の共有
1月16日(火)	会派内協議	会派視察研修にける研修資料共有
1月17日(水)	会派内協議	会派視察研修にける研修資料共有
2月13日(火)	会派内協議	各派幹事会確認事項の伝達
2月22日(木)	会派内協議	議会運営委員会確認事項の伝達
3月5日(火)	会派内協議	議会運営委員会確認事項の伝達
3月12日(火)	会派内協議	予算審査委員会総括質疑事項の協議
3月27日(水)	会派内協議	議会運営委員会確認事項の伝達